

◇苫小牧市の燃料価格の状況◇

市内1ℓあたりの灯油販売価格（円） ※苫小牧市調べ

灯油	4月	5月	6月	7月	8月	9月	平均
令和3年度	89.41	92.56	92.56	94.23	96.18	96.18	93.52
令和4年度	119.91	120.68	120.02	119.94	118.07	117.63	119.38
価格差	30.50	28.12	27.46	25.71	21.89	21.45	25.86

上の表から今年度と昨年度4月～9月までの苫小牧市内における1ℓあたりの灯油販売価格を比較すると、平均約26円値上がりしています。やや値下がり傾向にあるようですが、昨年と同じ時期と比べても約21円高いことがわかります。



ガソリン (レギュラー)

市内1ℓあたりのガソリン (レギュラー) 販売価格 (円) ※苫小牧市調べ

ガソリン (レギュラー)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	平均
令和3年度	148.67	142.50	141.83	152.67	158.00	154.00	149.61
令和4年度	168.43	165.43	168.29	168.57	161.00	158.43	165.02
価格差	19.76	22.93	26.45	15.90	3.00	4.43	15.41

こちらやや値下がり傾向にあるようです。8月以前は最大約26円値上がりしていましたが、8月以降では、前年と比べて値上げ幅は小さくなりました。

各燃料平均販売価格 (令和4年9月1日時点) ※北海道調べ

北海道：灯油1ℓあたり	119.7円
レギュラーガソリン1ℓあたり	166円
胆振管内：灯油1ℓあたり	120.6円
レギュラーガソリン1ℓあたり	165円

北海道、胆振管内の灯油・レギュラーガソリン平均価格状況



くらしのニュース10月号

2022年 (令和4年) NO. 496 令和4年9月21日発行
発行/苫小牧市市民生活部市民生活課 ☎32-6306 (直通)

◇いまだ燃料価格は高値が続いています◇

ガソリン・灯油の高騰が続いています。原油産出国で組織される、石油輸出国機構 (OPEC) による原油の生産量の増減が日本の燃料価格にも大きな影響をもたらします。



原油の調達価格が高騰すれば日本の石油元売会社も卸売価格を引き上げるため、小売店であるガソリンスタンドも店頭価格を上げざるを得なくなります。

今後の価格の見通し

政府は、燃料油価格の激変緩和策として、石油元売会社に補助金を支給することで、消費者への影響を最小限に抑える施策を講じています。

この度、補助金の支給期限が12月末まで延長されましたが、直近の報道では、需要の再下落を懸念した石油輸出国機構 (OPEC) が原油の増産を見送るなど、なかなか価格高騰の長期的な収束の兆しは見えてきません。

第49回みんなの消費生活展 開催！！

第49回みんなの消費生活展を開催します。
日時：10月22日 (土) 10:00～16:00
場所：苫小牧市民活動センター (若草町3-3-8)

『学び、考え、行動する！地球を見つめたくらし』をテーマに、体験・実演コーナー多数！物販やステージプログラムも充実！ぜひ、お越しください。

